説明資料　No.２

基本的施策【１　教育及び学習の振興、普及啓発等】

◇市民（消費者）に対し、食品ロスを減らすポイントを記載した普及啓発資材を活用し、家庭での食品ロス削減のために、暮らしの中で意識して実践できる内容の普及啓発を行います。特に、食品ロスの発生の記録が、削減に効果的であることを周知するなど、消費者が食品ロスを意識する取組を推進します。

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和７年度	令和８年度	進行状況	所管課
1	消費生活親子一日教室 （消費者啓発）	消費生活センターを広く周知するとともに、子どもの頃から身近な消費生活に目を向けるきっかけとする。 ・対象者：市内に住む小学生とその保護者	・開催日時：8月8日（金） ・テーマ：親子でエシカル消費教室～学んで体験！エシカル消費～（コンビニの食品ロス・食品リサイクル対策） ・開催場所：かごしま国際交流センター ・16組35人参加	・開催日時：8月1日（土） ・テーマ：親子で学ぼう！かしこい消費生活教室 ・開催場所：市役所本館講堂 ・親子25組募集 ・会場内でのパネル展示及びチラシ設置による周知啓発	実施済	消費生活センター
2	消費生活パネル展 （消費者啓発）	市内の各地域に消費生活（食品ロス含む）に関する情報を幅広く発信するために、本庁、各支所管内の市の施設や商業施設等においてパネル展を実施	・実施回数：17回 （本庁市民ギャラリー、イオンモール鹿児島、天文館図書館、サンエールフェスタ等）	・実施回数：17回(予定) （本庁市民ギャラリー、イオンモール鹿児島、天文館図書館、サンエールフェスタ等）	実施中	消費生活センター
3	食品ロスの情報提供、啓発	食品ロスやエシカル消費に関連するチラシやパンフレットを消費生活センターの情報コーナーに設置し、啓発等を実施	・啓発チラシ・パンフレットの設置	・啓発チラシ・パンフレット・パネルの設置	実施中	消費生活センター
4	消費者教育学習資料	小中学生向けに、基礎的な消費生活の知識を身につけ、主体的に対応できる判断力を養うことを目的とした、消費生活学習資料を作成、配布	・小学５・６年生消費者教育学習資料「わたしたちのくらし」：6,500部作成、市内小学校81校へ配付 ・中学生対象消費者教育学習資料「知っとく！」：7,100部作成、市内中学校45校へ配付	・小学５・６年生消費者教育学習資料「わたしたちのくらし」：6,500部作成、市内小学校81校へ配付予定 ・中学生対象消費者教育学習資料「知っとく！」：7,000部作成、市内中学校45校へ配付予定	実施済	消費生活センター
5	消費生活教室	消費生活に関する基礎的な知識の修得を目的に開催	・開催日時：10月21日(火)～11月25日(火)に6回開催 ・開催場所：青年会館（市教育総合センター内） ・受講生：49人 ・会場内でのパネル展示及びチラシ設置による周知啓発	・開催日時：10月～11月のうち1日 ※全6回開催中の1回 ・テーマ：未定 ・開催場所：青年会館（市教育総合センター内）	未実施	消費生活センター
6	消費生活出張講座	消費生活相談員や地域消費者リーダーが地域や職場、学校などへ出向いて消費生活出張講座を行う。	・実施回数：112回 ・受講者数：5,420人 ※６年度から出張講座において食品ロス削減についても啓発	・実施回数：153回（予定） ・受講者数：5,550人（予定）	実施中	消費生活センター
7	「ゼロカーボンチャレンジシート」	・CO_2を減らすための取組をまとめたゼロカーボンチャレンジシートを作成し、市民の脱炭素型ライフスタイルへの転換を促す。	・CO_2を減らすための取組の一つとして「食品ロスをゼロに」をゼロカーボンチャレンジシートに記載	・CO_2を減らすための取組の一つとして「食品ロスをゼロに」をゼロカーボンチャレンジシートに記載	実施済	環境政策課
8	かごしま環境未来館「未来館講座」「地域まるごと共育講座」（かごしま環境未来館管理運営事業）	市民一人ひとりが環境問題について楽しく学び、環境に配慮した生活や行動ができるよう、自然や食などに関する参加体験型の講座を実施する。	未来館講座（140講座）及び地域まるごと共育講座（35講座）のうち食品ロス削減に関わる講座を８講座実施 （講座名） ・お茶を知ろう！お茶入りドライカレー作り ・鹿児島・ちりめん三昧・ムダゼロクッキング♪～あのちりめんしらす専門店「凪」店長直伝！～ ・たべられるのにすててるの？「食品ロス」私たちにできること ・パパとエコなクッキング♪ ・かごしまの秋をまるごと使ったおやつ作り ・ぬか床deぬか漬け ・乾物活用クッキング ・古茶を使って発酵飲料「コンブチャ」を作って育てよう♪	未来館講座（140講座）及び地域まるごと共育講座（35講座）のうち食品ロス削減に関わる講座を８講座実施予定 （講座名） ・お茶を知ろう！お茶入りドライカレー作り ・鹿児島・ちりめん三昧・ムダゼロクッキング♪～あのちりめんしらす専門店「凪」店長直伝！～ ・たべられるのにすててるの？「食品ロス」私たちにできること ・パパとエコなクッキング♪ ・かごしまの秋をまるごと使ったおやつ作り ・ぬか床deぬか漬け ・乾物活用クッキング ・古茶を使って発酵飲料「コンブチャ」を作って育てよう♪	実施中	環境政策課

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和７年度	令和８年度	進行状況	所管課
9	食品ロス削減モニターの募集・活用 （食品ロス削減推進事業）	食品ロス削減モニターの募集・活用により、食品ロスの排出実態等を把握し、取組結果を周知広報する。	・実施内容 　食品ロスを削減するため、家庭から出る食品ロスの量の記録や削減のためのアイデアを出すモニターを募集し、優秀な取り組みについて表彰するとともに、取り組みをホームページで広報した。 ・モニター対象者 　市内に在住の小学生（3年生以上）と保護者 　【参加世帯数】58世帯 　【表彰世帯数】 5世帯 ・実施時期 　夏休み中の7日間	・実施内容 　食品ロスを削減するため、家庭から出る食品ロスの量の記録や削減のためのアイデアを出すモニターを募集し、優秀な取り組みについて表彰するとともに、取り組みをホームページで広報する。 ・モニター対象者 　市内に在住の小学生（3年生以上）と保護者 　【参加申込世帯数】97世帯 　【表彰予定世帯数】 5世帯 ・実施時期 　夏休み中の7日間	実施中	資源政策課
10	食育フェスタ （食育フェスタ開催事業）	第四次かごしま市食育推進計画に基づき、市民一人ひとりが食について関心を高め、生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育む食育の一環として、市内大学等とともに食育フェスタを実施する。	－	－	休止	保健政策課
11	食生活改善推進員養成講座	食生活改善推進員を養成するための講座 ・対象者：ボランティア活動をする意思のある市民	カリキュラムに食品ロスに関する内容を追加 ・開催の時期：11月～3月 ・開催場所　：北部・南部保健センター ・開催回数　：各1回 ・参加人数　：19人	カリキュラムに食品ロスに関する内容を追加 ・開催の時期：11月～3月 ・開催場所　：中央保健センター ・開催回数　：1回 ・参加人数　：40人	未実施	保健予防課
12	食の産地交流会 （農林水産物PR事業）	実需者及び市民を対象とした産地見学、生産者との意見交換や地域農産物を使った料理教室の開催	・開催時期：12月6日（土）、2月25日（水） ・開催場所：伊敷、吉田 ・19名参加	・開催時期：10月～3月 ・開催場所：吉野、喜入 ・30名参加予定	未実施	生産流通課
13	勤労女性センター講座	勤労女性を中心とした市民の主体的・創造的な学習機会を提供するため、生活支援に関する講座として調理の講座を実施する。（親子講座や男性も受講可など多様な形態で実施）	前期3講座(健康料理、親子ハンバーグ等) 後期4講座(健康料理、季節のパンとスイーツ等) 短期10講座(夜の料理、親子ピクニック弁当等)を実施予定 開催場所：勤労女性センター	前期６講座(健康料理、親子ピザ等) 後期６講座(正月料理、親子Xmasケーキ等) 短期12講座(朝の料理、親子ランチ等)を実施予定 開催場所：勤労女性センター	実施中	生涯学習課
14	生涯学習プラザ講座	市民の学習ニーズに対応した講座の創出と学習機会の提供するため、生涯学習プラザ講座を実施する。そのうち、「家庭教育や家庭生活に関する分野」として、各期に応じた料理や食生活食に関する講座を実施する。	前期2講座(かんたん離乳食講座、親子で一緒に簡単クッキング) 夏季2講座(和菓子作り体験～ねりきりに挑戦！～、シニアのためのヘルシークッキング) 後期3講座(かごしま茶再発見～お茶の効能とおいしい淹れ方編～、チャレンジクッキング～郷土料理編～、和菓子作り体験～ねりきりに挑戦！～) 開催場所：サンエールかごしま	前期2講座(かんたん離乳食＆あんしん子育て講座、親子で一緒に簡単クッキング) 夏季1講座(チャレンジクッキング～郷土料理編～) 後期4講座(かんたん離乳食＆あんしん子育て講座、日本一の生産量かごしま茶～プロが教える「一生モノ」の淹れ方講座～、あんこで作る和菓子アート！～ねりきりに挑戦！～、シニアのためのヘルシークッキング) 開催場所：サンエールかごしま	実施中	生涯学習課
15	勤労青少年ホーム講座	勤労青少年ホームで実施している料理講座を通して食品ロスへの理解促進	料理講座２８講座の実施	勤労青少年ホームにおける料理に関する２９講座	実施中	生涯学習課
16	プロに学ぶ料理教室（洋食）（前期講座）	洋食のプロの技を学びながら、一工夫加えた料理を楽しむ。（教材費は受講者負担）	・開催の時期：５月～９月 ・開催場所　：谷山北公民館 ・開催回数　：全５回 ・参加人数　：16人	・令和８年5月11日から5回開催 ・開催場所は谷山北公民館調理室 ・16人参加（応募は42人）	実施中	谷山北公民館
17	家庭でできる楽しいパンづくり（前期講座）	パンづくりの技術を楽しく学びながら、おいしいパンをつくる。（教材費は受講者負担）	・開催の時期：５月～８月 ・開催場所　：谷山北公民館 ・開催回数　：全４回 ・参加人数　：16人	・令和８年５月13日から4回開催 ・開催場所は谷山北公民館調理室 ・16人参加（応募は56人）	実施中	谷山北公民館
18	親子でわくわくスイーツ名人（夏季講座）	親子でお菓子の作り方を楽しく学びながら、作る喜びを味わい親子のふれあいを深める。（教材費は受講者負担）	・開催の時期：８月 ・開催場所　：谷山北公民館 ・開催回数　：全３回 ・参加人数　：16人	・令和８年８月１日から３回開催 ・開催場所は谷山北公民館調理室 ・16人参加（応募は43人）	実施中	谷山北公民館

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和７年度	令和８年度	進行状況	所管課
19	プロに学ぶ料理教室（和食）（後期講座）	和食のプロの技を学びながら、一工夫加えた料理を楽しむ。　（教材費は受講者負担）	・開催の時期：10月～２月 ・開催場所　：谷山北公民館 ・開催回数　：全5回 ・参加人数　：16人	・令和８年10月15日から5回開催 ・開催場所は谷山北公民館調理室 ・16人募集	未実施	谷山北公民館
20	家庭でできる楽しいパンづくり（後期講座）	パンづくりの技術を楽しく学びながら、おいしいパンをつくる。　（教材費は受講者負担）	・開催の時期：10月～１月 ・開催場所　：谷山北公民館 ・開催回数　：全4回 ・参加人数　：16人	・令和８年10月７日から4回開催 ・開催場所は谷山北公民館調理室 ・16人募集	未実施	谷山北公民館
21	「お酒にも合う万能料理教室」 （前期講座）	料理の基本を学び、簡単で美味しい和洋中の料理づくりを楽しむ。	夏季講座「お酒にも合う万能料理教室 開催場所：公民館調理室 開催回数：全５回 参加人数：８人	・令和８年５月19日から５回開催 ・場所：吉田公民館調理室 ・参加者：８人	実施済	吉田公民館
22	「夏休み親子おやつ作り教室１組 」 （夏季講座）	楽しくおやつ（マフィン）を作り、親子のふれあいを深める。	夏季講座「夏休み親子おやつ作り教室１組」 開催場所：公民館調理室 開催回数：全１回 参加人数：９人	・令和８年８月６日（午前）開催 ・場所：吉田公民館調理室 ・６人募集	未実施	吉田公民館
23	「夏休み親子おやつ作り教室２組 」 （夏季講座）	楽しくおやつ（マフィン）を作り、親子のふれあいを深める。	夏季講座「夏休み親子おやつ作り教室２組」 開催場所：公民館調理室 開催回数：全１回 参加人数：10人	・令和８年８月６日（午後）開催 ・場所：吉田公民館調理室 ・６人募集	未実施	吉田公民館
24	「美味しいパン＆ケーキづくり教室」 （後期講座）	パンとケーキ作りの基礎・基本を学び、美味しいパンやケーキ作りを楽しむ。	後期講座「ふっくらパンづくり教室」 開催場所：公民館調理室 開催回数：全３回 参加人数：６人 後期講座「美味しいケーキづくり教室」 開催場所：公民館調理室 開催回数：全３回 参加人数：６人 ※令和７年度は二つの講座に分けて実施	・令和８年10月19日から５回開催 ・場所：吉田公民館調理室 ・６人募集	未実施	吉田公民館
25	「郷土料理：郷土菓子講座～ふるさと鹿児島の味～」（後期講座）	身近な食材を用いて、郷土料理・郷土菓子づくりを楽しむ。	－	・令和８年10月13日から５回開催 ・場所：吉田公民館調理室 ・８人募集	未実施	吉田公民館
26	「みんなで楽しくみそ作り教室」 （後期講座）	日本の伝統食品であるみその作り方を学ぶ。	後期講座「みんなで楽しくみそ作り教室」 開催場所：公民館調理室 開催回数：全１回 参加人数：10人	－	廃止	吉田公民館
27	「親子クリスマスケーキ作り教室」 （後期講座）	クリスマスケーキの作り方を学び、親子のふれあいを深める。	後期講座「親子クリスマスケーキ作り教室」 開催場所：公民館調理室 開催回数：全１回 参加人数：８人	－	廃止	吉田公民館
28	ささっとできる親子クッキング（夏季講座）	・家庭で短時間に作れる料理づくりに挑戦するとともに、親子・参加者のふれいを深める。 ・受講料（材料費）は、１家族1500円程度。	夏期公民館（親子）講座「ささっとできる親子クッキング」ピッツァ作りに挑戦 開催場所：公民館調理室　各家庭材料代1500円	・令和８年８月８日（土）10：00～13：00開催 ・開催場所は東桜島公民館調理室 ・参加は４組　１２人参加予定	未実施	東桜島公民館
29	公民館前期講座「お手軽バランスご飯」	・手軽にできる、栄養バランスが整った献立を学んで作る ・対象は成人 ・材料費は、一人2,800円	公民館前期講座「お手軽バランスご飯」	・令和8年5月13日、5月27日、6月10日、6月24日開催（全4回） ・開催場所は、谷山市民会館調理室 ・９人参加	実施済	谷山市民会館
30	「親子郷土菓子作り教室Ⅰ・Ⅱ」 （夏季講座）	・親子で一緒に、ふるさとに伝わる伝統的なおいしいおやつの作り方を学ぶ。 ・対象は小・中学生とその保護者 ・材料費は、一人300円	「親子郷土菓子作り教室Ⅰ・Ⅱ」 （夏季講座）	・令和8年8月4日・5日（午前）開催 ・開催場所は、谷山市民会館調理室 ・参加予定32人	未実施	谷山市民会館

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和７年度	令和８年度	進行状況	所管課
31	公民館後期講座「男性料理入門」	・素材のよさを生かした手軽でおいしい料理の基本技術を学ぶ。 ・対象は高齢者 ・材料費は、一人2,800円	公民館後期講座「男性料理入門」	・令和8年10月14日・28日、11月11日・25日開催予定（全４回） ・開催場所は谷山市民会館調理室 ・定員16人	未実施	谷山市民会館

◇市民（消費者）及び食品関連事業者に対し、宴会シーズンの3010 運動や季節商品の予約販売など、季節ごとの消費の機会を捉えた情報発信等を行います。また、外食時の食べきりや、食べ残した場合の持ち帰り（持ち帰り用容器の活用を含む。）等に関する啓発を行います。

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和７年度	令和８年度	進行状況	所管課
1	3R推進事業での周知広報（市民向け）	・市HP上で食べ残しゼロ（3010運動）の協力依頼 ・ごみ出しカレンダーやチラシ等で意識啓発	・市HP上で食べ残しゼロ（3010運動）の協力依頼 ・ごみ出しカレンダーやチラシ等で意識啓発	・市HP上で食べ残しゼロ（3010運動）の協力依頼 ・ごみ出しカレンダーやチラシ等で意識啓発	実施中	資源政策課

◇命の大切さや食への感謝の気持ちを養うなど、学校の教科等を通じて食品ロスの削減に関する理解と実践を促します。また、一律に完食を強要するような指導ではなく、個に応じた給食指導を行うとともに、学校の実態に応じて給食時間を適切に定めます。

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和７年度	令和８年度	進行状況	所管課
1	持続可能な食生活	小学校及び中学校家庭科を中心に、食品ロスや環境保全、消費生活等について学び、食品ロス期限に関する理解を深めるとともに、環境に配慮した消費生活について考え、実生活に生かすことができる力を身に付ける。	小学校家庭科において、賞味期限や消費期限、５Ｒについて学び、実生活の中で、目的や場面、表示やマーク、値段や品質・分量など自分の条件に合う商品を選んだり計画的な買い物を行ったりするなどの意識を高めた。 中学校家庭科において、食品ロスの現状や原因を学び、買いすぎの防止や食材の使い切りなど、家庭でできる工夫や環境に配慮した消費行動について考え、持続可能な社会への意識を高めた。	小学校家庭科において、賞味期限や消費期限、５Ｒについて学び、実生活の中で、目的や場面、表示やマーク、値段や品質・分量など自分の条件に合う商品を選んだり計画的な買い物を行ったりするなどの意識を高める。 中学校家庭科において、食品ロスの現状や原因を学び、買いすぎの防止や食材の使い切りなど、家庭でできる工夫や環境に配慮した消費行動について考え、持続可能な社会への意識を高める。	実施中	学校教育課
2	食に関する指導	食育の視点として「食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々への感謝の心をもつ」ことを指導することで、人々の生活は昔から動植物などの自然の恩恵に支えられていることに気づき、環境保全や食品ロスの視点も含めて、感謝の気持ちや食べ物を大事にする心を育む。	給食時間等における指導 ・給食時間における残食の減量についての継続した指導の実施 配食で一人分の盛り付け量を盛りきる 食べる時間を確保する 環境や資源に配慮して片付ける　など	各学校の全体計画に基づいた給食時間や教科等における指導（食育教材の活用） 小学校「食べ物が届くまで」（社会） 「好き嫌いしないで食べよう」（体育、特別活動） 中学校「食を通じて他者と関わり、よりよい社会をつくる／私の食と地球はつながっている？」	実施中	保健体育課

基本的施策【２　食品関連事業者等の取組に対する支援】

◇規格外や未利用の農林水産物の活用（加工・販売等）を促進します。

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和７年度	令和８年度	進行状況	所管課
1	”いお・かごしま”魚食普及拡大推進協議会	鹿児島市魚類市場の関係団体と開設者（鹿児島市）で構成される当協議会が主体となり、魚食普及の拡大推進及び水産物の販売促進を図る。	・出前授業（計18回） 開催場所：学校等 参加者（総数）：851人 ・さばき方・料理教室（計11回） 開催場所：りぼんかん、保育園等 参加者（総数）：328人	・出前授業 開催場所：学校等 参加者（総数）：未定 ・さばき方・料理教室 開催場所：りぼんかん、保育園等 参加者（総数）：未定	未実施	魚類市場

◇小盛りサイズメニューの導入など、利用者の希望に沿った量で料理を提供する取組や、ビュッフェ・宴会での食事提供の工夫など、食事業者の食品ロスの削減の取組事例を周知し、「九州食べきり協力店」の登録を支援します。

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和７年度	令和８年度	進行状況	所管課
1	３R推進事業での周知広報 （事業者向け）	市HP上で九州食べきり協力店の登録募集	・市HP上で九州食べきり協力店の登録募集 登録店舗数(累計)：97店舗(7年度 28店舗)	・市HP上で九州食べきり協力店の登録募集	実施中	資源政策課

◇フードシェアリング等の新たなビジネスを含めたICT・AI 等の新技術の活用による食品ロス削減の取組を促進します。

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和７年度	令和８年度	進行状況	所管課
1	フードシェアリングサービスの運用 （食品ロス削減推進事業）	食品の売れ残りを防ぎたい小売店と消費者のニーズを、スマートフォンなどでマッチングするフードシェアリングサービスを運用し、食品ロスの削減につなげる。	・フードシェアリングサービスの運用 ・新規協力店確保のための店舗訪問 協力店舗数(累計)：46店舗(7年度 11店舗) ・新規利用者確保のための周知広報 利用登録者数(累計)：4,870人(7年度 1,664人) ・取引成立回数増のための店舗へのフォローアップ 出品回数(累計)：1,492回(7年度 788回) 取引成立回数(累計)：804回(7年度 544回)	・フードシェアリングサービスの運用 ・新規協力店確保のための店舗訪問 ・新規利用者確保のための周知広報 ・取引成立回数増のための店舗へのフォローアップ	実施中	資源政策課

基本的施策【３　表彰】
◇本市において食品ロスの削減に効果的かつ波及効果が期待できる優良な取組を実施した者を国に推薦します。

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和７年度	令和８年度	進行状況	所管課
1	【再掲】 食品ロス削減モニターの募集・活用 （食品ロス削減推進事業）	食品ロス削減モニターの募集・活用により、食品ロスの排出実態等を把握し、取組結果を周知広報する。	・実施内容 　食品ロスを削減するため、家庭から出る食品ロスの量の記録や削減のためのアイデアを出すモニターを募集し、優秀な取り組みについて表彰するとともに、取り組みをホームページで広報した。 ・モニター対象者 　市内に在住の小学生（3年生以上）と保護者 　【参加世帯数】58世帯 　【表彰世帯数】 5世帯 ・実施時期 　夏休み中の7日間	・実施内容 　食品ロスを削減するため、家庭から出る食品ロスの量の記録や削減のためのアイデアを出すモニターを募集し、優秀な取り組みについて表彰するとともに、取り組みをホームページで広報する。 ・モニター対象者 　市内に在住の小学生（3年生以上）と保護者 　【参加申込世帯数】97世帯 　【表彰予定世帯数】 5世帯 ・実施時期 　夏休み中の7日間	実施中	資源政策課

基本的施策【４　実態調査及び調査・研究の推進】
◇食品ロスの内容や発生要因等を分析します。

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和７年度	令和８年度	進行状況	所管課
1	【再掲】 食品ロス削減モニターの募集・活用 （食品ロス削減推進事業）	食品ロス削減モニターの募集・活用により、食品ロスの排出実態等を把握し、取組結果を周知広報する。	・実施内容 　食品ロスを削減するため、家庭から出る食品ロスの量の記録や削減のためのアイデアを出すモニターを募集し、優秀な取り組みについて表彰するとともに、取り組みをホームページで広報した。 ・モニター対象者 　市内に在住の小学生（3年生以上）と保護者 　【参加世帯数】58世帯 　【表彰世帯数】 5世帯 ・実施時期 　夏休み中の7日間	・実施内容 　食品ロスを削減するため、家庭から出る食品ロスの量の記録や削減のためのアイデアを出すモニターを募集し、優秀な取り組みについて表彰するとともに、取り組みをホームページで広報する。 ・モニター対象者 　市内に在住の小学生（3年生以上）と保護者 　【参加申込世帯数】97世帯 　【表彰予定世帯数】 5世帯 ・実施時期 　夏休み中の7日間	実施中	資源政策課

基本的施策【５　情報の収集及び提供】

◇先進的な取組や優良事例について、市ホームページ等により広く提供します。その際、若者等による積極的な取組事例の収集及び提供を強化するほか、幅広い世代から食品ロス削減の取組やアイデアを募集し、SNS 等も活用して紹介します。

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和７年度	令和８年度	進行状況	所管課
1	【再掲】 食品ロス削減モニターの募集・活用 （食品ロス削減推進事業）	食品ロス削減モニターの募集・活用により、食品ロスの排出実態等を把握し、取組結果を周知広報する。	・実施内容 　食品ロスを削減するため、家庭から出る食品ロスの量の記録や削減のためのアイデアを出すモニターを募集し、優秀な取り組みについて表彰するとともに、取り組みをホームページで広報した。 ・モニター対象者 　市内に在住の小学生（3年生以上）と保護者 　【参加世帯数】58世帯 　【表彰世帯数】 5世帯 ・実施時期 　夏休み中の7日間	・実施内容 　食品ロスを削減するため、家庭から出る食品ロスの量の記録や削減のためのアイデアを出すモニターを募集し、優秀な取り組みについて表彰するとともに、取り組みをホームページで広報する。 ・モニター対象者 　市内に在住の小学生（3年生以上）と保護者 　【参加申込世帯数】97世帯 　【表彰予定世帯数】 5世帯 ・実施時期 　夏休み中の7日間	実施中	資源政策課

◇エシカル消費の啓発とも連動させ、消費の社会へのつながりの意識を喚起します。

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和７年度	令和８年度	進行状況	所管課
1	【再掲】 消費生活親子一日教室 （消費者啓発）	消費生活センターを広く周知するとともに、子どもの頃から身近な消費生活に目を向けるきっかけとする。 ・対象者：市内に住む小学生とその保護者	・開催日時：8月8日（金） ・テーマ：親子でエシカル消費教室～学んで体験！エシカル消費～（コンビニの食品ロス・食品リサイクル対策） ・開催場所：かごしま国際交流センター ・16組35人参加	・開催日時：8月1日（土） ・テーマ：親子で学ぼう！かしこい消費生活教室 ・開催場所：市役所本館講堂 ・親子25組募集 ・会場内でのパネル展示及びチラシ設置による周知啓発	実施済	消費生活センター
2	【再掲】 消費生活教室	消費生活に関する基礎的な知識の修得を目的に開催	・開催日時：10月21日(火)～11月25日(火)に6回開催 ・開催場所：青年会館（市教育総合センター内） ・受講生：49人 ・会場内でのパネル展示及びチラシ設置による周知啓発	・開催日時：10月～11月のうち1日 ※全6回開催中の1回 ・テーマ：未定 ・開催場所：青年会館（市教育総合センター内）	未実施	消費生活センター

基本的施策【６　未利用食品を提供するための活動の支援等】
◇食品関連事業者とフードバンク活動団体等とのマッチングや提供される食品の情報共有、フードドライブの取組について、活用を促進し、連携を図ります。

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和７年度	令和８年度	進行状況	所管課
1	会員限定ECサイト「クローズドマート」の利用 （ＳＤＧｓ推進事業）	市と(株)ファーストクラスとの協定に基づき、かごしまＳＤＧｓ推進パートナーが食品ロス等削減に寄与するECサイト「クローズドマート※」を利用できるようにするもの ※クローズドマートの概要 ・食品ロス等削減のため、賞味期限の迫る食品や切替えとなった商品などを、　安価に販売する会員限定のＥＣサイト ・通常、従業員１００人以上の企業等限定のサービスだが、 ＳＤＧｓ推進パートナーであれば１００人以下の企業でも利用可能	・かごしまＳＤＧｓ推進パートナー等に対する「クローズドマート」の周知 ・推進パートナーの利用実績： 利用したパートナー数　4社 利用件数・売上額(税抜）118件・875,594円 （食品以外を含む）	・かごしまＳＤＧｓ推進パートナー等に対する「クローズドマート」の周知	実施中	政策企画課
2	災害時の職員用備蓄を用いた市民向けの備蓄に関する啓発（災害対策本部機能強化事業）	鹿児島市が備蓄（職員用）している食糧類で消費期限が近づいているものについて、防災訓練や市政出前トーク等の参加者へ配布	【実績】 ・保存水　1,440本 ・アルファ米　1,440袋 ・パン缶詰　720缶	【予定】 ・保存水　480本 ・アルファ米　480袋 ・パン缶詰　240缶	実施中	危機管理課
3	「災害時備蓄食糧有効活用事業」 （災害時食糧等物資備蓄事業）	鹿児島市が備蓄している食糧類で消費期限が近付いているものについて、各課や学校、保育園等に希望を取り市民向けのイベントや訓練、授業等にて活用	【有効活用実績】 ・アルファ化米　10,600食 ・保存用パン　10,368食 ・ペットボトル水（２Ｌ）　13,464本 ・栄養機能食　5,020食 ・粉ミルク（13ｇ×10本/1パッケージ）　200パッケージ ・液体ミルク（200ml/缶）　960缶 ・アレルギー対応粉ミルク（850g/缶）　8缶	【有効活用実績】 ・アルファ化米　10,350食 ・保存用パン　10,112食 ・ペットボトル水（２Ｌ）　16,734本 ・栄養機能食　5,180食 ・粉ミルク（13ｇ×10本/1パッケージ）　200パッケージ ・液体ミルク（200ml/缶）　960缶 ・アレルギー対応粉ミルク（850g/缶）　8缶	実施中	地域福祉課
4	子ども食堂サロン運営支援事業	子ども食堂への食品等の支援の相談機能を担う「かごしまこども食堂サロン」を運営する団体に対し、その運営に係る経費を助成する。	・「かごしまこども食堂サロン」の運営に係る経費の助成 ・サロン利用状況： 企業団体 286組、食堂運営者 41組、 相談 25組、その他 55組	・「かごしまこども食堂サロン」の運営に係る経費の助成	実施中	こども福祉課
5	フードバンク活動の紹介	フードバンク活動について市民へ紹介する。	市HPでの広報 ・フードバンクかごしま ・鹿児島県フードバンクセンター	市HPでの広報	実施中	農政総務課
6	【再掲】 フードシェアリングサービスの運用 （食品ロス削減推進事業）	食品の売れ残りを防ぎたい小売店と消費者のニーズを、スマートフォンなどでマッチングするフードシェアリングサービスを運用し、食品ロスの削減につなげる。	・フードシェアリングサービスの運用 ・新規協力店確保のための店舗訪問 協力店舗数(累計)：46店舗(7年度 11店舗) ・新規利用者確保のための周知広報 利用登録者数(累計)：4,870人(7年度 1,664人) ・取引成立回数増のための店舗へのフォローアップ 出品回数(累計)：1,492回(7年度 788回) 取引成立回数(累計)：804回(7年度 544回)	・フードシェアリングサービスの運用 ・新規協力店確保のための店舗訪問 ・新規利用者確保のための周知広報 ・取引成立回数増のための店舗へのフォローアップ	実施中	資源政策課

参考）計画内の取組には位置付けないもの

No.	取組（施策）の名称	取組（施策）の概要	令和７年度	令和８年度	進行状況	所管課
1	生ごみ処理機器購入費助成 （ホームフードリサイクルグリーン事業）	生ごみ処理機器の購入に対する助成 補助率：1/2 上限額：電気式　2万円、その他式　3千円 ※令和7年4月以降、電気式の補助上限限度額が3万円→2万円に変更。	生ごみ処理機器の購入に対する助成 補助率　：1/2 上限額　：電気式　2万円、その他式　3千円 補助実績：263基、4,203,300円 内訳 電気式　221基　4,119,600円 その他　42基　83,700円	生ごみ処理機器の購入に対する助成 補助率：1/2 上限額：電気式　2万円、その他式　3千円 補助見込（基数） 電気式　115基 その他式　54基	実施中	資源政策課
2	生ごみリサイクル授業（ホームフードリサイクルグリーン事業）	小学生向けに、ダンボールコンポストを活用した「生ごみのリサイクル授業」を実施	・実施校数　7校 （平川小、小山田小、西伊敷小、坂元小、清水小、桜丘東小、錦江台小） ・人数　420人	・実施予定　3校 （平川小、桜丘東小、東谷山小） ・人数　240人	実施中	資源政策課
3	観光農業公園における食品残渣の有効活用の取組 （観光農業公園管理運営事業）	食品残渣からエコフィード(液体飼料)を生成し、園内で飼育する豚に与える取組	農園レストランや喜入学校給食センターから出される食品残渣からエコフィードを生成し、豚に与えることで、廃棄物の削減及び飼料代の削減の取組を行った。	農園レストランや喜入学校給食センターから出る食品残渣でエコフィードを生成し、豚に与えることで、廃棄物の削減及び飼料代の削減の取組を行う。	実施中	世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課
4	給食残渣等の活用	中央学校給食センター、谷山学校給食センターの給食残渣等を豚の飼料として活用	・実施日　給食実施日の月曜日～金曜日 ・実施場所　中央学校給食センター、谷山学校給食センター ・内容　給食実施日の給食残渣等を養豚業者が回収し、豚の飼料として活用 ・数量　中央：199,270kg　谷山：49,140kg	・実施日　給食実施日の月曜日～金曜日 ・実施場所　中央学校給食センター、谷山学校給食センター ・内容　給食実施日の給食残渣等を養豚業者が回収し、豚の飼料として活用 ・数量　未定	実施中	中央学校給食センター
5	給食残渣等の活用	喜入学校給食センターの給食残渣等を、グリーンファームで飼育している豚の飼料として活用	・実施日　給食実施日の月曜日～金曜日 ・実施場所　喜入学校給食センター ・内容　給食残渣等をグリーンファームで飼育している豚の飼料として活用（給食残渣等はグリーンファームにおいて、エコフィードに生成し活用） ・数量　7,769kg	・実施日　給食実施日の月曜日～金曜日 ・実施場所　喜入学校給食センター ・内容　給食残渣等をグリーンファームで飼育している豚の飼料として活用（給食残渣等はグリーンファームにおいて、エコフィードに生成し活用） ・数量　未定	実施中	中央学校給食センター
6	入院患者の食事の食品ロスへの取組	日によって入院患者数の変動が激しいため、食材料の発注量の調整を使用日の直近で行い、食品ロスの軽減に努める。	食材料の発注量の調整を使用日の直近で実施	食材料の発注量の調整を使用日の直近で実施	実施中	総務課 （栄養管理科）